

# 両立支援における

# コーディネーターの役割

## プログラム

袋の中の資料をご確認ください。

### 資料

#### 参考資料【働き方改革実現会議・厚生労働省】

- 働き方改革実行計画（H29.3.28）（抜粋）
- がん対策加速化プラン（H27.12.22）（抜粋）
- がん対策推進基本計画（H29.10）（抜粋）

#### 資料【労働者健康安全機構】

- 始まっています。「治療と職業生活の両立支援」

#### 資料【静岡県立静岡がんセンター】

- 静岡がんセンターはあなたの「暮らし」をサポートします！

#### 資料【東京都】

- あなたが守る従業員の健康と生きがい～企業でできるがん対策～
- がん治療と仕事の両立～もしも、職場の誰かががんになったら～（DVD）
- がんに罹患した従業員の治療と仕事の両立支ハンドブック

#### 資料【東京労働局】

- 事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン
- 今、知って欲しい。治療と職業生活の両立支援
- 治療と仕事の両立支援制度を導入する事業主に助成金を支給します！
- 治療と仕事の両立支援のためのパンフレット（事業者向け）
- 治療と仕事の両立支援のためのパンフレット（労働者向け）

#### 資料【松下産業】

- 松下産業の紹介パンフレット

#### 資料【東京労災病院】

- 病院案内
- 勤労者メンタルヘルスセンター

#### 資料【生稲氏】

- 生稲晃子さん闘病年表
- 生稲晃子 LINE 公式アカウント登録手順
- 書籍紹介「右胸にありがとうそしてさようなら」

## がんの治療と就労 両立支援

### 第9回勤労者医療フォーラム

【日時】 平成30年1月26日（金）  
13：00～17：30

【場所】 時事通信ホール

【主催】 独立行政法人労働者健康安全機構  
（東京労災病院 東京産業保健総合支援センター）

【後援】 東京都、東京労働局、公益財団法人日本対がん協会、公益社団法人日本医療社会福祉協会、  
公益財団法人産業医学振興財団、一般社団法人全国がん患者団体連合会

生稲晃子氏を迎えて



講演時衣装協力／Yukiko Hanai

# プログラム

13:00~13:10

**開会挨拶** 寺本 明 がん治療就労両立支援モデル事業中核的施設  
東京労災病院 院長  
治療就労両立支援センター 所長

有賀 徹 独立行政法人労働者健康安全機構 理事長

13:10~16:15

## I部：基調講演

【司会】野村 和弘 独立行政法人労働者健康安全機構  
特任研究ディレクター

### ● 5度の手術と乳房再建 1800日

生稲 晃子 女優・働き方改革民間議員

### ● 両立支援コーディネーターとは

○「両立支援コーディネーターの育成」について  
(経緯と概要)

小川 裕由 独立行政法人労働者健康安全機構  
医療企画部 勤労者医療課長

### ○「両立支援コーディネーターの育成プログラム」

豊田 章宏 独立行政法人労働者健康安全機構  
本部研究ディレクター

【司会】嶋田 紘 独立行政法人労働者健康安全機構  
特任研究ディレクター

### ● がん相談員における両立支援

高田 由香 静岡県立静岡がんセンター  
疾病管理センター MSW

### ● 両立支援コーディネーターの実際

原田 理恵 東京労災病院  
両立支援コーディネーター MSW

### ● 中小企業としてコーディネーターに期待するもの

松下 和正 株式会社松下産業 代表取締役社長

16:25~17:25

## II部：パネルディスカッション

【司会】竹田 泰 東京労災病院副院長  
治療就労両立支援センター 両立支援部長

【司会】門山 茂 東京労災病院  
治療就労両立支援センター 第二両立支援部長

17:25~17:30

**閉会挨拶** 大西 洋英 独立行政法人労働者健康安全機構 理事



# 主催者挨拶



## 寺本 明

(てらもと・あきら)

独立行政法人  
労働者健康安全機構  
東京労災病院 院長  
治療就労両立支援センター 所長

### 略 歴

1973年 東京大学医学部卒業  
1978年 水戸済生会病院 脳神経外科部長  
1980年 文部教官（東京大学医学部助手）  
1983年 東京警察病院脳神経外科医長  
1990年 文部教官（東京大学医学部講師）  
1993年 虎の門病院脳神経外科部長  
1995年 日本医科大学脳神経外科主任教授  
2006年 日本医科大学大学院医学研究科長  
同学校法人評議員  
2012年 東京労災病院 院長  
日本医科大学 名誉教授  
現在に至る

### 学会役員・社会活動

日本脳神経外科学会 前理事長  
日本脳神経財団 常任理事  
日本脳神経CI学会 理事長  
日本医師会 疑義解釈委員会・保険適応検討  
委員会 両委員長、日本学術会議 連携会員  
厚労省先進医療会議 技術委員  
医薬品医療機器総合機構 専門委員  
地方公務員災害補償基金 審査長 など

本日は、「第9回勤労者医療フォーラム」にご参加頂きまして、ありがとうございます。

さて、我が国のがん患者の約3人に1人は、20歳から64歳までの就労可能年齢でがんに罹患しています。平成24年の該当罹患患者数は約26万人といわれ、その数は年々増加をしております。一方、がん医療の進歩により、我が国の全がんの5年相対生存率は確実に上昇しており、がん患者・経験者が働きながらかん治療を受けられる可能性が高まっております。このため、がんになっても自分らしく生き生きと働き、安心して暮らせる社会の構築が重要となっており、がん患者・経験者の離職防止や再就職のための就労支援を充実させていくことが強く求められています。

私どもは、平成21年度より、がん患者の治療と就労の両立に関する研究事業を進めてまいりましたので、今回が第9回のフォーラムということになります。前回のフォーラムでは「がんになっても仕事を続けるための仕組み」というテーマで、厚生労働省の両立支援の取組みや労災病院の両立支援モデル事業の取組みに関する講演とその事例発表、さらにパネルディスカッションにおいて「両立支援の今、そして今後」を取り上げました。

一方、最近の動向としては、平成28年9月に発足した政府の「働き方改革実現会議」において、「病気の治療と仕事の両立」を社会的にサポートする仕組みを整えることや、病を患った方々が生き甲斐を感じながら働ける社会を目指すことが打ち出されました。具体的には、治療と仕事の両立に向けて、主治医、会社・産業医と、患者に寄り添うコーディネーター、のトライアングル型のサポート体制を構築する、と決定されました。さらに、平成29年10月に「がん対策推進基本計画」が改正され、この基本計画の中にも「両立支援コーディネーター」を拠点病院等の関係団体、及び独立行政法人労働者健康安全機構との連携の下に育成・配置し、主治医、会社・産業医及び「両立支援コーディネーター」による、患者への「トライアングル型サポート体制」を構築すると定められました。

このような状況を踏まえ、本日のフォーラムでは「両立支援におけるコーディネーターの役割」をテーマに講演とパネルディスカッションを行い、がんに罹患した患者が離職せず、仕事を続けられるためにどのような役割をしていくべきか、参加された方々と情報を共有し、今後の事業に活かしていきたいと考えております。

皆様方の積極的なご参加をお願い申し上げます。

# 主催者挨拶



## 有賀 徹

(あるが・とおる)

独立行政法人  
労働者健康安全機構 理事長  
総括研究ディレクター

### 略 歴

- 1976年 東京大学医学部脳神経外科学講座入局
- 1980年 東京大学医学部附属病院救急部
- 1984年 公立昭和病院脳神経外科主任医長
- 1990年4月 同救急部長
- 1994年 昭和大学医学部教授  
昭和大学病院救急医学科診療科長
- 1997年 昭和大学医学部救急医学講座主任  
同9月 昭和大学病院救命救急センター長
- 2000年 昭和大学病院副院長
- 2011年4月 同病院長
- 2016年 独立行政法人労働者健康安全機構理事長、昭和大学名誉教授

### 学会役員・社会活動

東京都メディカルコントロール協議会救急処置基準委員会委員長、卒後臨床研修評価機構理事・評価委員会委員長、東京都脳卒中医療連携協議会会長、厚生労働省 厚生科学審議会専門委員（臓器移植委員会）、全国医学部病院長会議大学病院医療事故対策検討委員会委員長、日本救急医学会監事、日本病院会 災害医療対策委員会委員長、東京都医師会 東京都医療事故等支援団体協議会運営委員会委員長、日本医師会 救急災害医療対策委員会委員長、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会副会長、日本救急医学会名誉会員 その他

本日は、「勤労者医療フォーラム 『がんの治療と就労 両立支援』」に御参加いただき、有難うございます。

我が国においては、国民の2人に1人が一生の内に、がん罹患すると言われており、がんの早期発見や治療法の進歩も相まって、5年相対生存率は改善傾向にある一方で、がん罹患した勤労者の約3割が離職している状況にあります。

私ども労働者健康安全機構は「勤労者医療の充実」「勤労者の安全向上」「産業保健の強化」を使命としています。すなわち、労災病院や産業保健総合支援センター等を運営し、さらに労災疾病などの医学研究や、治療と就労の両立支援活動などを行い、我が国の産業・経済の礎を維持、発展させるとともに勤労者一人ひとりの人生を支える役割を担っております。その中で、労災疾病等医学研究の一環として、平成21年度から5年間にわたり、がん罹患勤労者の治療と就労の両立に関する研究を行い、平成26年度からは「治療就労両立支援モデル事業」として、治療就労両立支援センターを中心に、労災病院のがん患者さんを対象とした治療と就労の両立支援の実践を行っています。

上記にあります「勤労者一人ひとりの人生を支える」役割をより具体的に実践することは、平成29年3月に政府が決定した「働き方改革実行計画」と正に符号します。そこには、病気の治療と仕事の両立を社会的にサポートする仕組みを整え、病を患った方々が、生きがいを感じながら働ける社会を目指すと記載されており、社会的な関心・期待が益々高まっているところです。

本フォーラムは、平成21年度から毎年開催しており、今回で第9回目となります。本日のフォーラムでは、「両立支援におけるコーディネーターの役割」をテーマに、これまでの両立支援の事例発表から、がん罹患した勤労者が職場復帰や就労を継続するために必要な取組を洗い出した上で、各医療機関や企業での取組の現状、今後の方向性、両立支援コーディネーターの育成について、講演・パネルディスカッションを行い、参加された方々と情報を共有し、討論を行いたいと考えております。皆様方の積極的な御参加をお願い申し上げます。



## 5度の手術と乳房再建 1800日

### ♂ PROFILE

#### 生 稲 晃 子



講演時衣装協力 / Yukiko Hanai

#### 【テレビ】

- 1996.7～ ANB「暴れん坊将軍」シリーズ
- 1997.10～ NHKドラマ新銀河「こらなんんましょと3」
- 1999.～ NHK「芸能花舞台」レギュラー
- 1999.8～ TBS「キッズウォー」レギュラー
- 2003.4、2005.4、2005.12 ANB「はぐれ刑事純情派」
- 2003.11 KTV開局45周年記念番組「間寛平少年物語」
- 2007.10～NHK 連続テレビ小説「ちりとてちん」レギュラー
- 2007.4～2012.5 EX「ちい散歩」レギュラー
- 2010、2011. NHK「地域伝統まつり」司会
- 2011.5 TBS「生まれる。」#4
- 2011.6 EX「ハガネの女」最終話
- 2011. NTV「ヒルナンデス!」、TX「いい旅夢気分」、EX「Qさま!!」他、バラエティ・旅番組等多数出演
- 2012.05～2015.09 EX「ゆうゆう散歩」レギュラー
- 2012. NTV「行列のできる法律相談所」「ヒルナンデス!」、CX「ハモネブ☆スターリーグ」、TX「いい旅夢気分」、EX「Qさま!!」他、バラエティ・旅番組等多数出演
- 10月、11月 TBSドラマ「大奥～誕生」#1、#6
- 2013. NTV「ヒルナンデス!」、「シューイチ」  
CX「ハモネブ☆スターリーグ」、TX「いい旅夢気分」、他、バラエティ・旅番組等多数出演
- 11月 NTVドラマ「49」#7～#9
- 2014. NTV「有吉反省会」、「ニノさん」、「ヒルナンデス」、TBS「さんまのスーパーからくりTV」、CX「バイキング」、TX「健康スイッチ」、他、バラエティ・旅番組等多数出演
- 2015. NHK「ためしてガッテン」、Eテレ「きょうの健康」、NTV「人生が変わる1分間の深イ話」、EX「徹子の部屋」、CX「ノンストップ」、TX「いっぱい旅 スペシャル」、解決スイッチ」、ABC/EX「朝だ！生です 旅サラダ」、KTV「ゆうがたLIVEワンダー」他、バラエティ等多数出演

- 【生年月日】1968年4月28日
- 【出身地】東京都
- 【サイズ】身長158cm 靴23.5cm
- 【血液型】B型
- 【趣味】スポーツ観戦、節約、旅行、和装、ゴルフ
- 【芸歴】1986年6月フジテレビ「タやけニャンニャン」オーディション合格（おニャン子クラブ会員番号40番）  
1987(S62).5.7うしろ髪ひかれ隊でデビュー  
現在、女優・リポーター・講演活動等で活躍中。  
内閣府「働き方改革実現会議」民間議員としても活動。

#### 《近況・代表作》

- \* フジテレビ『直撃LIVE グッディ!』水曜レギュラー
- \* 東海テレビ『スイッチ!』火曜レギュラー
- \* 2016年4月28日発売 光文社  
『右胸にありがとう そしてさようなら  
～5度の手術と乳房再建1800日～』
- \* 内閣府「働き方改革実現会議」民間議員(2016年9月～)
- \* webサイト 全国企業レポート『日本が元気です』
- \* TBSドラマ『キッズ・ウォー』(1999年～/Part1-Part4)
- \* EX『ちい散歩』(2007～2012年)

#### 【舞台】

- 1994.7～ 東宝「がしんたれ」<青春編>
- 1997.9～ 劇団NLT公演「裸足で散歩」
- 2000.2～ 帝劇「人生はガタゴト列車に乗って」特別公演
- 2000.9～ 御園座「赤ひげ」北大路欣也特別公演
- 2000.11～ 芸術座「女の一生」佐久間良子特別公演
- 2001.1～ 名鉄ホール「女の一生」新春特別公演
- 2001.9～ 「水戸黄門漫遊記」
- 2002.4～ 博多座「赤ひげ」北大路欣也特別公演
- 2002.7～ 名鉄ホール「ちよつといい女」特別公演
- 2003.10～ 明治座「江戸を斬る」西郷輝彦40周年記念公演
- 2004.5～ 名鉄ホール「花より好き★夢絵巻」
- 2007.11～ 東宝「プリティーガール」

…他多数

#### 【映画】

- 1990.3 劇場公開「ギャッピー」
- 1991.1 松竹シネマ「ハイヒールギャング」
- 1994.11 全国ロードショー「億万長者になった男」
- 2010.1 「手のひらの幸せ」

…他多数

#### 【C M】

- 2001.4～ ウライ(株)「着物・ジュエリー」
- 2010.1～ サントリー「BOSS」

#### 【書籍】

- 2016.4.28 「右胸にありがとう そしてさようなら」(光文社)



株式会社プロダクション尾木

〒104-0061 中央区銀座4-3-6 G4 BRICKS BLD. 6、7F  
TEL:03-6263-0541 / FAX:03-6263-0551  
<http://www.ogipro.com>

# 第 I 部：基調講演

## 両立支援コーディネーターとは

### 独立行政法人労働者健康安全機構の 「両立支援コーディネーターの育成」について（経緯と概要）

**小川 裕由**

（おがわ・ひろよし）

独立行政法人労働者健康安全機構  
医療企画部 勤労者医療課長



#### 略 歴

1994年3月 明治学院大学法学部法律学科卒業  
1994年4月 労働省（現厚生労働省）入省  
以降、京都労働基準局、神奈川労働局の各労働基準監督署や厚生労働省などで勤務、  
香川労働局監督課長、愛知労働局監督課長を経て、2016年4月から現職

## 「両立支援コーディネーターの育成プログラム」

**豊田 章宏**

（とよた・あきひろ）

独立行政法人労働者健康安全機構  
本部研究ディレクター  
中国労災病院

リハビリテーション科部長  
治療就労両立支援センター 両立支援部長



#### 略 歴

1986年 岩手医科大学医学部卒業、脳神経外科講座入局  
1990年 岩手医科大学大学院医学研究科終了（医学博士）  
1996年 中国労災病院勤務 現在に至る

#### 学会役員・社会活動

日本脳卒中学会（専門医・評議員）、日本脳神経外科学会（専門医）  
日本リハビリテーション医学会、日本職業災害医学会（評議員）  
日本職業リハビリテーション学会 など  
[厚生労働省] 治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン作成委員  
[労働者健康安全機構] 両立支援コーディネーター養成研修プログラム委員



## がん相談員における両立支援

### 高田 由香

(たかだ・ゆか)



静岡県立静岡がんセンター  
疾病管理センター  
よろず相談 MSW

#### 略 歴

- 1987年 日本女子大学文学部社会福祉学科卒業
- 1989年 日本社会事業学校研究科卒業
- 1995年 社会福祉士資格取得  
リハビリ病院、一般病院
- 2003年 現職
- 2014年 武蔵野大大学院通信教育部人間学専攻修士取得

#### 学会役員・社会活動

2009年より、がん患者・家族支援活動「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」にてボランティアとして活動中

## 両立支援コーディネーターの実際

### 原田 理恵

(はらだ・りえ)



独立行政法人労働者健康安全機構  
東京労災病院 医療サポートセンター  
両立支援相談窓口  
両立支援コーディネーター MSW

#### 略 歴

- 1991年 立正大学文学部社会学科卒業  
一般病院勤務
- 2001年 社会福祉士資格取得  
一般病院、自治体病院、国立大学病院等勤務
- 2015年 現職

#### 学会役員

1999年 神奈川県医療社会事業協会理事

# 第 I 部：基調講演

## 中小企業としてコーディネーターに期待するもの

松下 和正

(まつした・かずまさ)



株式会社松下産業  
代表取締役社長

### 略 歴

- 1982年 東京大学法学部卒業
- 1982年 株式会社松下産業入社
- 1988年 同社取締役
- 1989年 同社専務取締役
- 1998年 同社代表取締役社長
- 2003年 株式会社アーバンアセット研究所  
代表取締役（兼務）
- 2009年 株式会社松下環境産業  
代表取締役（兼務）

### 学会役員・社会活動

- 2003年 公益財団法人本郷法人会常任理事
- 2007年 本郷税務署署長表彰
- 2010年 一般社団法人東京建設業協会評議員
- 2011年 一般社団法人東京建設業協会第6支部副支部長
- 2012年 文京区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業  
(平成24年、平成26年2期連続認定)
- 2013年 国際ロータリー第2580地区2015～16年度地区青少年奉仕委員長
- 2013年 東京商工会議所文京支部建設分科会副分科会長
- 2015年 東京都がん患者の治療と仕事の両立への優良な取組を行う企業表彰  
(優良賞)
- 2016年 東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞（優秀賞）
- 2017年 国際ロータリー第2580地区東京本郷ロータリークラブ2017～18年度会長



## 基調講演 司会

### 野村 和弘

(のむら・かずひろ)



独立行政法人労働者健康安全機構  
特任研究ディレクター

#### 略 歴

- 1967年 東京大学医学部卒業。医学博士
- 1975年 米国州立カリフォルニア大学サンフランシスコ校留学
- 1977年 国立がん研究センター中央病院に勤務  
副院長、院長を経て現在名誉院長
- 2006年 労働者健康安全機構東京労災病院院長
- 2012年 労働者健康安全機構東京労災病院名誉院長

現在、労働者健康安全機構特任研究ディレクター

#### 学会役員・社会活動

国のがん専門関係における厚生科学審議会専門員、第3次対がん10か年総合戦略事業研究企画・事前評価委員、がん臨床研究事業研究企画・事前評価委員、など各種委員会の委員、日本対がん協会評議員、ヒューマンサイエンス振興財団理事、がん研究振興財団評議員等を歴任

日本癌学会名誉会員、日本サイトメトリー学会名誉会員、脳腫瘍病理学会功労会員、日本脳神経外科専門医、日本・イラク医学協会理事、公益法人颯田奨学会理事、一般財団法人全日本労働福祉協会評議員、米国癌学会、米国脳神経外科学会、国際サイトメトリー学会会員

## 基調講演 司会

### 嶋田 紘

(しまだ・ひろし)



独立行政法人労働者健康安全機構  
特任研究ディレクター

#### 略 歴

- 1969年 横浜市立大学医学部卒業
- 1969年 横浜市立大学第二外科入局
- 1985年 英国ケンブリッジ大学、米国ピッツバーグ大学へ肝移植留学
- 1988年 福井医科大学第一外科助教授
- 1992年 横浜市立大学第二外科教授
- 1998年 横浜市立大学副院長
- 2005年 横浜市立大学医学部長
- 2009年 (独)労働者健康安全機構特任研究ディレクター
- 2010年 (医)春江病院名誉院長

専門は消化器外科、特に肝移植を含めた肝胆膵疾患の外科治療

#### 学会役員・社会活動

国際消化器外科学会会長 (I S D S)、日本外科学会特別会員、日本消化器外科学会特別会員、日本肝胆膵外科名誉指導医、日本胆道学会名誉会員、日本肝移植研究会名誉会員、手術手技研究会名誉会員、神奈川県臨床外科医学学会会長  
横浜市医療政策有識者会議委員、(社)親善福祉協会理事、(財)医用原子力技術研究振興財団(粒子線がん治療にかかる人材育成評価委員)英文誌(World J Surgery, Langenbeck's Archives of Surgeryなど)の編集委員

## 第Ⅱ部：パネルディスカッション

### 【目的】

がんの両立支援を支える両立支援コーディネーターの育成について、当機構の経緯と取り組みの実際、患者、企業、がん相談員（静岡県立がんセンター）の意見を伺い、ディスカッションする。

### 【パネリスト】

**生稲 晃子**（いくいな・あきこ）

女優・働き方改革民間議員

**豊田 章宏**（とよた・あきひろ）

独立行政法人労働者健康安全機構  
本部研究ディレクター

**高田 由香**（たかだ・ゆか）

静岡県立静岡がんセンター  
疾病管理センター よろず相談 MSW

**原田 理恵**（はらだ・りえ）

独立行政法人労働者健康安全機構  
東京労災病院 両立支援コーディネーター MSW

**松下 和正**（まつした・かずまさ）

株式会社 松下産業  
代表取締役社長



## パネルディスカッション 司会



### 竹田 泰

(たけだ・やすし)

独立行政法人労働者健康安全機構  
東京労災病院副院長  
治療就労両立支援センター 両立支援部長

#### 略 歴

1979年 東京大学医学部卒業 医学博士  
日本消化器外科学会 指導医  
検診マンモグラフィー読影認定医



### 門山 茂

(かどやま・しげる)

独立行政法人労働者健康安全機構  
東京労災病院 第二脳神経血管内治療科部長  
治療就労両立支援センター 第二両立支援部長

#### 略 歴

1985年 日本医科大学卒業  
日本脳神経外科学会専門医  
日本脳神経血管内治療学会専門医

## 閉会挨拶



### 大西 洋英

(おおにし・ひろひで)

独立行政法人労働者健康安全機構理事  
副総括研究ディレクター

#### 略 歴

1984年 東京大学医学部卒業  
1984年 東京大学医学府附属病院  
その後米国ミシガン大学医学部留学、  
宮内庁待従職待医、自治医科大学医学部講師  
2007年 国立秋田大学医学部第一内科学講座主任教授  
2016年 現職



独立行政法人 労働者健康安全機構  
(東京労災病院 東京産業保健総合支援センター)